

■地域コミュニティ賑わい部会（自治会・町内会加入促進）■

テーマ：マンション対策，地域と大学生の関わり方，既存加入者の存続方法

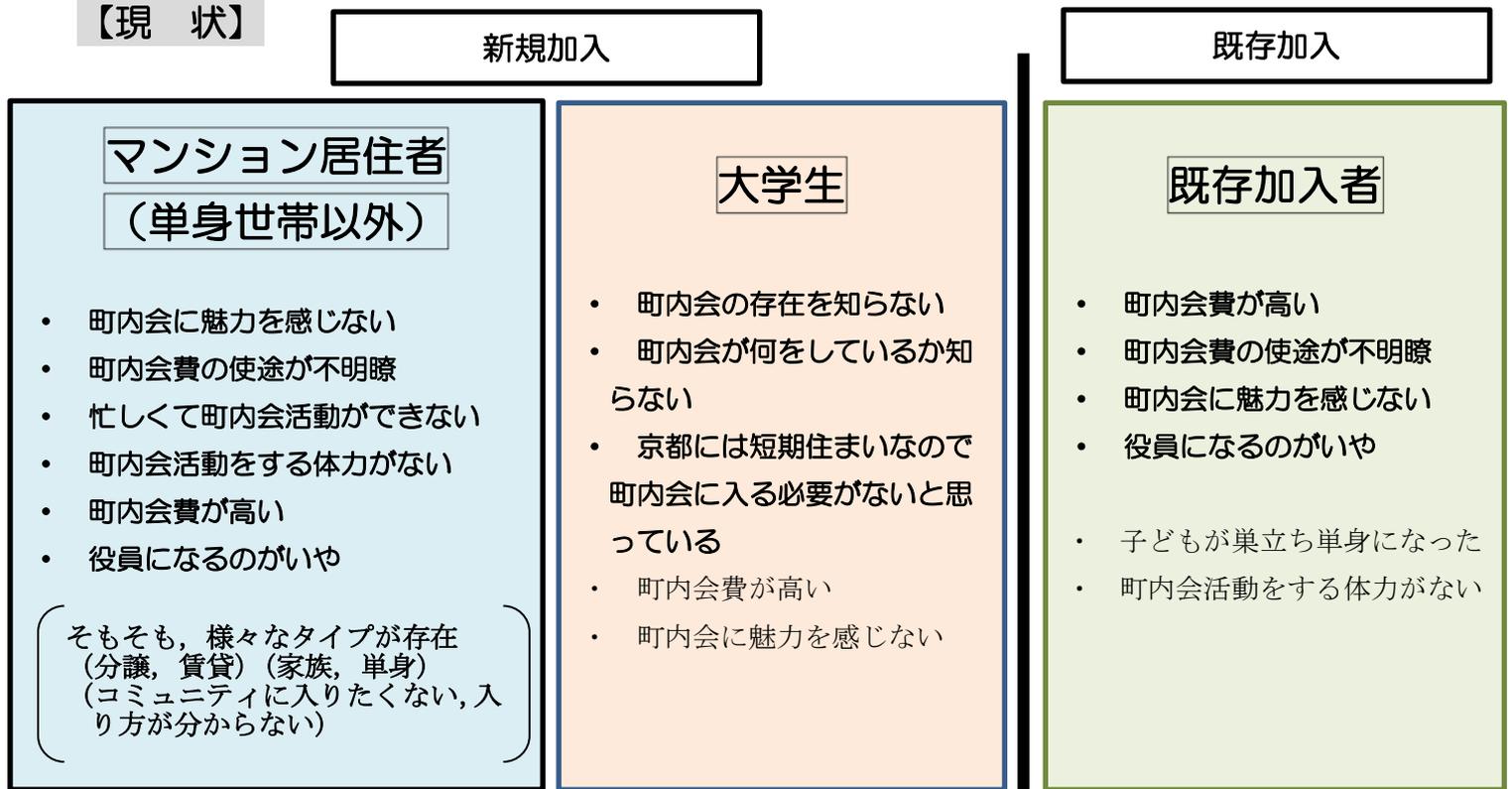
「北区民まちづくり会議」委員の皆様に加え，関係者を部会にお招きし，ワークショップ（2回）を開催。具体的な論点に沿って，意見集約し，平成30年度以降の取組に繋げていきます。

【背景】

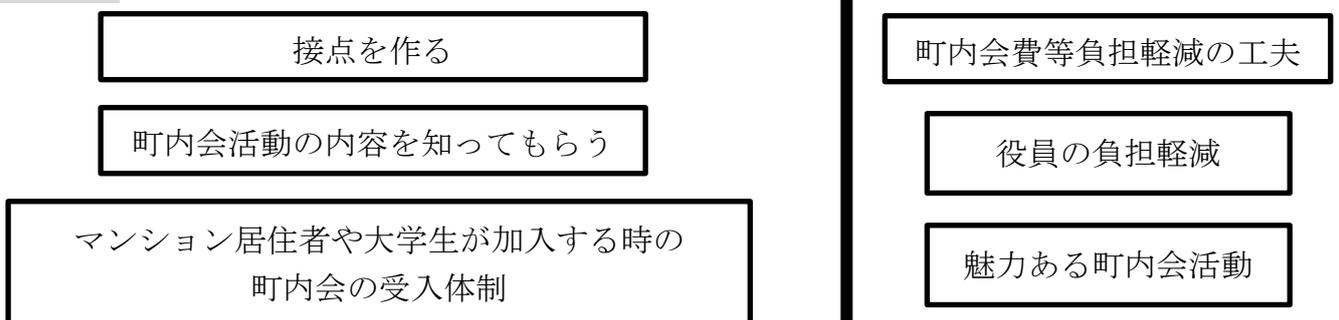
- ・ 核家族や共働き世帯の増加などでコミュニティが希薄になり，隣に住んでいる人のことも良く知らない現状
- ・ 自治会町内会を退会される現状（役員をやりたくない，高齢化，加入のメリットがない。）

⇒ 地域まちづくりの基礎となる自治会・町内会の存続，強化が必要

【現状】



【対策の例】



## 【検討の方向性】

- “地域の取組”の中心は“町内会”。部会での議論を通じて、学区・町内会の活動を応援する機運を高める。
- 町内会に加入していないことを悪いこととして批判するのではなく、どうすればサポートできるかを前向きに検討する。
- 実際にマンション居住者単独で町内会に入りたいと言われたときの体制はできているか、受け入れ側の対応が万全かを確認する。
- 数年間に限り住むことが多い大学生に町内会加入まで求めるのか、地域行事のお手伝いなどの関わり方に止めるのか検討する。

## 【ワークショップ】

### 第1回（平成29年9月頃）

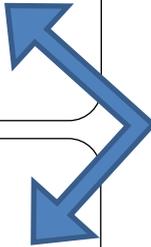
論点：事例共有，取組検討

- 我が町内会自慢（こんな取組してる）
- 事例以外にやりたいことのアイディア

### 第2回（平成29年11月頃）

論点：町内会と学区の連携

- 学区として町内会の取組をどうサポートできるか
- 区役所がどうサポートできるか



新規加入（学生，マンション）と既存加入を議論するテーブルを分けて議論する。

## 【部会メンバー】

ご担当いただく北区民まちづくり会議委員の皆様に加え，以下の団体等のメンバーをお招きする。

- 地域代表者
- 町内会長（学区から数人）
- 地域活動を手伝っている大学生（そらたね祭など）